

回 覧

桜町連区発足60周年記念 「ふれあい祭り」を開催しました。



この QR コードをスマホで読み取ると桜町連区 HP が開きます。

桜町連区だより

第 12 号



去る10月30日(日)寄付公園において、桜町連区発足60周年を記念して「ふれあい祭り」を盛大に開催しました。
式典では、鈴川連区長から「現在の桜町連区の繁栄は、蔵子、桜町、小田淵、農ヶ上、野畔の各町内の皆様が連携して築いてきてくださったことにあり、敬意を表します。また、今回のふれあい祭りは、連区内はじめ多くの企業や商店などから協賛をいただいたことにより、盛大に開催できたことにより、盛大に「います。」と挨拶されました。そして、市長はじめ来賓の挨拶の

後、歴代区長を代表して蔵子の林敏治氏から挨拶がありました(写真)。さらに、長年連区事業等に貢献された長寿会(東・西)、消防団桜町分団、交通指導隊桜町分隊へ感謝状が渡されました。
式典後のステージでは、豊川高校ダンス部、太鼓部、演劇部の参加、コンコン豊川(写真)、わた鼓「咲楽」などをはじめ、地元町民による芸能披露がありました。また、子ども会によるポップコーンや綿菓子の配布、地元野菜や衣料品の販売、キッチンカーでのごんご、シフォンケーキ等の販売など多彩でした。
そのほか、豊川警察署からは「白バイ乗車体験」や、来春にオープンする「イオンモール豊川」も、輪投げコーナーなど子供が気楽に参加できるコーナーを設けるなど、地域全体で楽しいふれあいのひと時を過ごせることができました。



「いなりん」と「さくらまち」も特別参加しました!



社会福祉協議会主催の地域福祉懇談会を開催しました

11月10日(木)19時から桜町地区市民館において、連区三役及び各区長並びに地域福祉活動推進委員会(岡田文男代表)の皆さんが参加して行いました。これは、第3次豊川市地域福祉計画に基づく「みんなのできる支え合いのまち」をめざし、地域の福祉課題や具体的な取り組みについて話し合う機会として開催され、男性が地域の集まりに参加しやすい場づくりについて意見交換を行いました。

行方不明高齢者搜索模擬訓練を行いました

11月19日(土)13時30分から桜町小学校を中心に、豊川市介護高齢課の主催で「認知症高齢者等による行方不明者を想定」して行いました。連区三役、各町内四役をはじめ民生委員、福祉会委員、長寿会のメンバーなどが参加し、認知症の理解を深める講座と豊川警察署並びに社会福祉協議会と携帯電話で連絡し合い、模擬行方不明者への声掛けなどを訓練しました。

今回はドローンを使用して空からも搜索を行い、活動が飛躍的に向上しました。



※要望があり、紙面を A3 から A4 にしてみました。